

きのくに コミュニティ スクール

vol.12 | 紀美野町

「きのくにコミュニティスクール」とは、学校運営協議会を設置した学校(コミュニティ・スクール)とそれを支える既存の「共育コミュニティ」等との連携・協働により、社会総掛かりで教育を実現する仕組みです。

紀美野町では、平成30年度に野上中学校区学校運営協議会、平成31年度に美里中学校区学校運営協議会を設置したことで、町内2校の中学校を中心に、すべての小中学校がコミュニティスクールとなり、それまでの共育コミュニティ事業をさらに発展させながら地域と一体となった学校づくりを進めています。

少子高齢化に伴い、町内の児童生徒数は減少の一途をたどり、令和7年度には、町内にある2つの中学校が町内唯一の中学校、『紀美野中学校』として新しく生まれ変わります。中学校区が町で一つになることで、学校運営協議会の在り方についても議論され、今年度には初めて2つの学校運営協議会が合同で会議を行いました。新しい学校づくりに向けた取組にも、学校運営協議会が大きな力となることで、より一層地域とともにある学校を目指しています。



野上中学校区・美里中学校区
合同学校運営協議会の様子

きのくに 教育めぐり



広川町 教育委員会

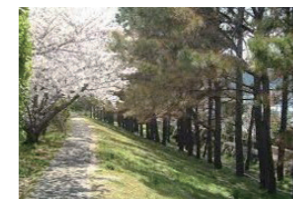


濱口梧陵翁の故郷 広川(広村)は、古くから、西は長崎県五島列島、東は千葉県銚子まで、漁業を中心に開拓・発展してきました。昭和30年4月1日に、広町・南広村・津木村が合併して現在の広川町として発足しました。

message

教育長挨拶

広川町教育委員会教育長
いけだ なおひろ
池田 尚弘



春には桜に彩られる広村堤防

広川町は、「稲むらの火」で有名な津波と復興の記憶が生きる町で、単独で日本遺産に登録されています。濱口梧陵翁達が170年前にこの地に耐久社を開くなど、早くから教育について深い理解と情熱をもった風土があり、人間性豊かで、家庭と郷土を愛し、正しくたくましく行動できる人間の育成を目指しています。また、世界津波の日を軸に、自然災害に対する知識や防災・減災の大切さを世界に向け発信しています。

地域と一体となった防災教育「濱口梧陵翁に学ぶ」



稲むらの火の館でガイドする広小児童

津波防災教育センター「稲むらの火の館」等を活用して、小学校の低学年から中学校まで、系統的に最先端の防災情報や梧陵翁の偉業について学びます。

11月5日「世界津波の日」には、町内すべての小中学校と支援学校、幼稚園・保育園、地域の方が参加して、避難訓練や防災教育を行います。JRの協力により、緊急停止した列車からの避難も体験します。



列車から避難する南広小児童

読書を通した豊かな言葉の世界

「いつも読みかけの一冊を」

観光・地域交流センター「いなむらの杜」や学校図書館を拠点として、子供たちの読書活動を推進しています。

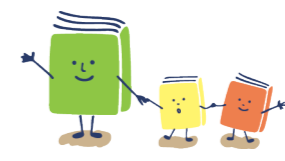
昨年からはじめた「いなむらの杜」主催のポップコンクールでは、町内中学生の力作が展示されました。各学校では司書と先生、図書委員会が協力して、学校図書館を利用した授業やイベントがたくさん実施されています。



いなむらの杜 ポップコンクール



津木小イベント「ピピリオ宇宙旅行」



「読書検定」の説明をする広小児童

地域と学校が協働し、支え合う

美里中学校では、学校と地域の関わりを強くしたいという思いから、「防災」という観点で最も相応しいと考え、平成24年度から総合防災訓練の前身である「避難誘導訓練」を、美里中学校の近隣に住む地域住民、このこども園の園児で始めました。その取組の趣旨に賛同して協力してくれる関係機関や団体、企業等が年を追うごとに増えていき、美里中学校区学校運営協議会も中心的な役割を果たしながら、現在の活動を支えています。

訓練当日の運営は、当初から中学生が中心となって行い、中学生が日頃接することのない世代と関わることで、災害への意識が高まるだけでなく、地域の役に立ち、地域の一員である意識や自信を育む活動となっています。



総合防災訓練の受付



中学生が指導者になった新聞紙スリッパ作り

総合防災訓練

～つながる!ひろがる!ネットワーク!～



令和4年度の総合防災訓練には、約130名の参加者がありました。防災グッズの制作や起震車体験などを行った後、県福祉保健部 野尻孝子技監をお招きし、「新型コロナ

ウイルス感染症との闘いに思う～最近の感染状況と災害対応について～」と題し、講演会を行いました。



野尻孝子技監の講演

～和歌山県教育委員会から 補充講師登録のお知らせ～

和歌山県では、講師登録者を募集しています。学校で勤務してみたい方はぜひご登録ください。

- 募集区分 常勤講師、非常勤講師
- 応募資格 それぞれに必要な資格・免許を有する方
- 応募書類配布 和歌山県教育委員会教職員課のWEBサイト

- 問合せ先 小中学校希望:紀北(有田地方以北)→紀北教育事務所
紀南(日高地方以南)→紀南教育事務所
県立高校・特別支援学校希望(全県)→教職員課

申し込みは上記各所まで応募書類を郵送もしくは持参のこと。

求む!
熱意のある
先生

